

第1期末（2025年2月17日）

基準価額	10,540円
純資産総額	372百万円
騰落率	5.4%
分配金	0円

ニッセイ・S日本半導体株式
インデックスファンド
＜購入・換金手数料なし＞
【愛称】NSOX

追加型投信／国内／株式／インデックス型

運用報告書(全体版)

作成対象期間:2024年9月4日～2025年2月17日

第1期(決算日 2025年2月17日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド＜購入・換金手数料なし＞」は、このたび第1期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



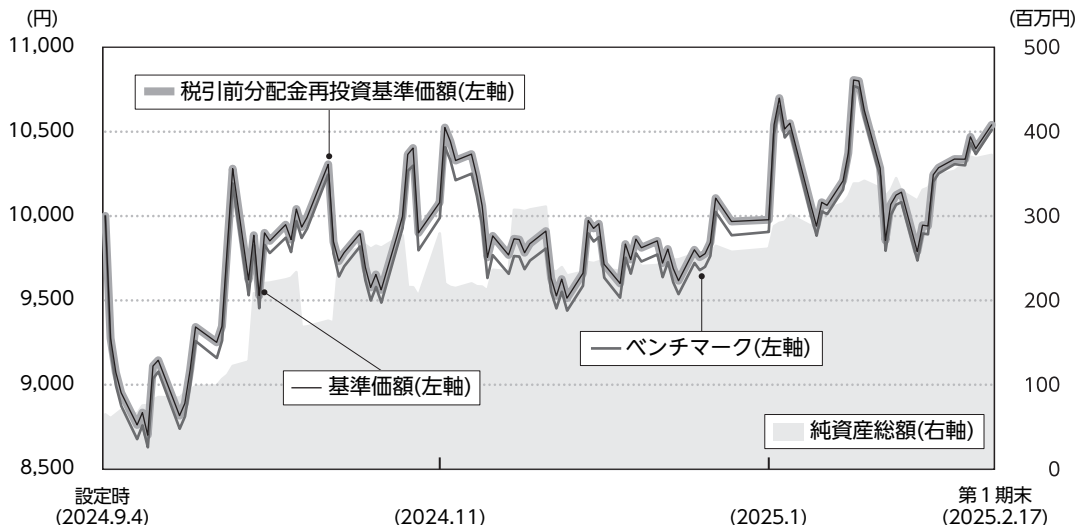
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年9月4日～2025年2月17日

基準価額等の推移



設定時	10,000円	既払分配金	0円
第1期末	10,540円	騰落率（分配金再投資ベース）	5.4%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、設定時の基準価額にあわせて指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) ベンチマークはSolactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）で、設定時を10,000として指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行った結果、当期の基準価額は上昇しました。詳しくは後掲の「国内株式市況」をご参照ください。

1 万口当たりの費用明細

項目	第 1 期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	13円	0.136%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は9,879円です。</p>
(投信会社)	(7)	(0.075)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(5)	(0.050)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.010)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	1	0.007	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$
(先物・オプション)	(1)	(0.007)	$\text{売買委託手数料} : \text{有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料}$
その他費用	0	0.000	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(監査費用)	(0)	(0.000)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	14	0.143	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

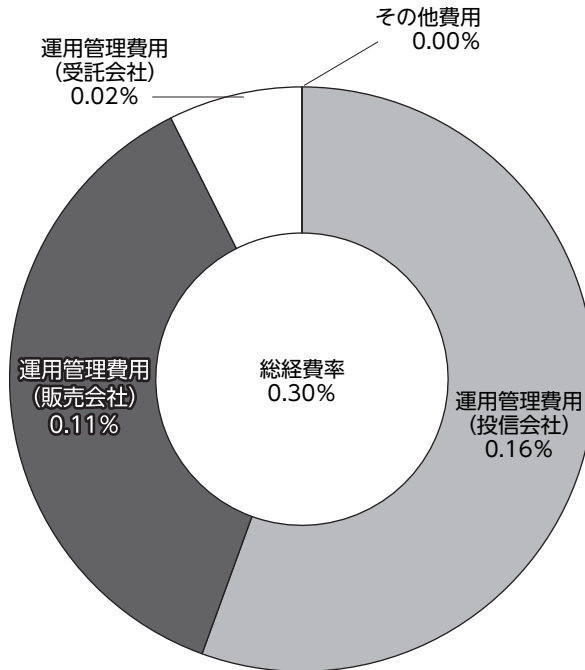
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.30%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

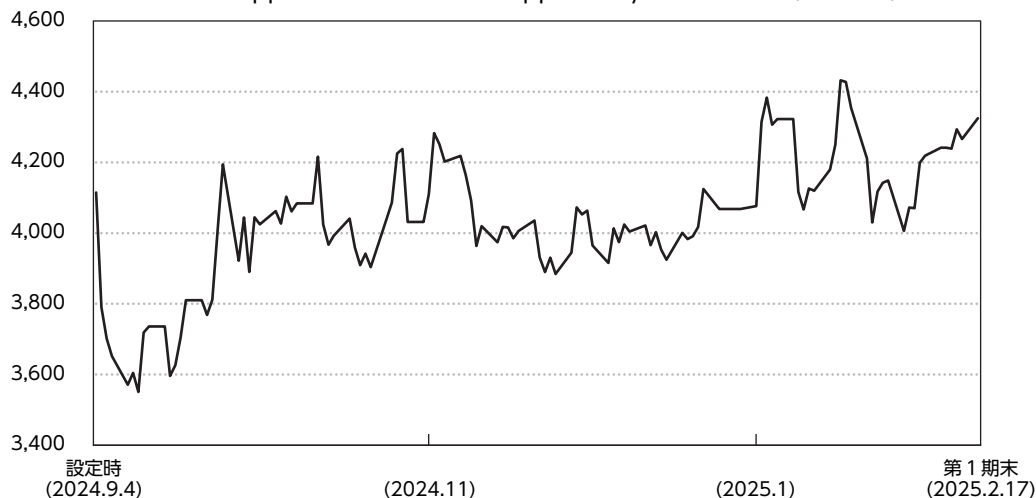
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

国内株式市況

【Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス(配当込み)の推移】



(注) SOLACTIVE AGのデータを使用しています。

国内株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

設定時以降、米景気の後退懸念などから下落しましたが、9月中旬以降は米連邦公開市場委員会（FOMC）での0.5%の大幅利下げ決定を受けて株価は反発しました。10月の株価は上下する展開となりましたが、為替市場における円安の進行や衆院選の結果を受けた景気刺激的な経済政策への期待感から上昇しました。11月にはトランプ次期米大統領の関税強化策への警戒感が高まったことや、ウクライナとロシアを巡る地政学リスクの高まりから下落しました。12月は米連邦準備制度理事会（FRB）の2025年の利下げペース鈍化見通しなどから株価は下落する場面もありましたが、植田日銀総裁の金融引き締めに慎重な発言や堅調な米経済指標を受けて上昇しました。年明け以降もトランプ米新政権の関税強化に対する不確実性に加えて、日銀の追加利上げとその後の金融政策への思惑が交錯し、株価は上下する展開となりましたが、設定時を上回る水準で当期末を迎えました。

ポートフォリオ

■当ファンド

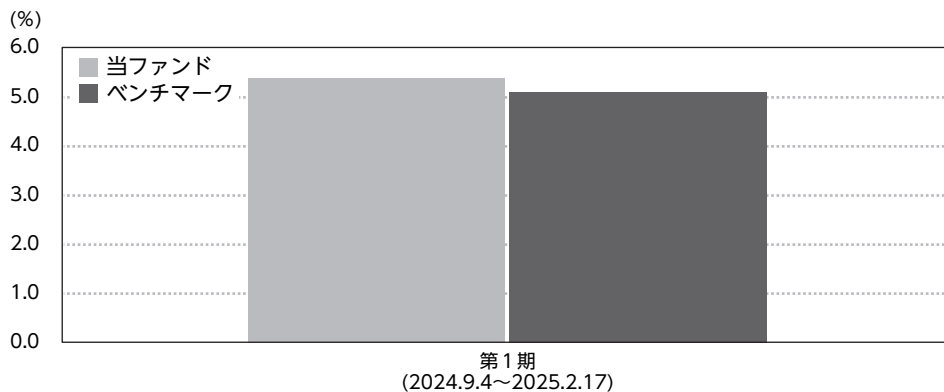
マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

* ベンチマークはSolactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+5.4%となり、ベンチマーク騰落率（+5.1%）におおむね連動しました。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2024年9月4日～2025年2月17日
当期分配金（税引前）	—
対基準価額比率	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	553円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

■マザーファンド

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

■組入ファンド

	第1期末 2025年2月17日
ニッセイ日本半導体株式 インデックスマザーファンド	100.0%

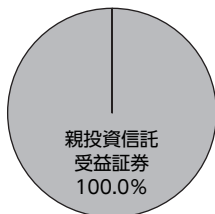
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

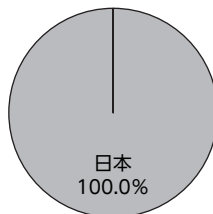
項目	第1期末 2025年2月17日
純資産総額	372,354,899円
受益権総口数	353,293,123口
1万口当たり基準価額	10,540円

(注) 当期間中における追加設定元本額は759,506,859円、同解約元本額は471,213,081円です。

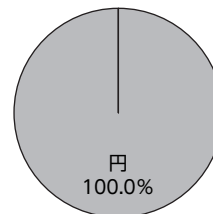
■資産別配分



■国別配分



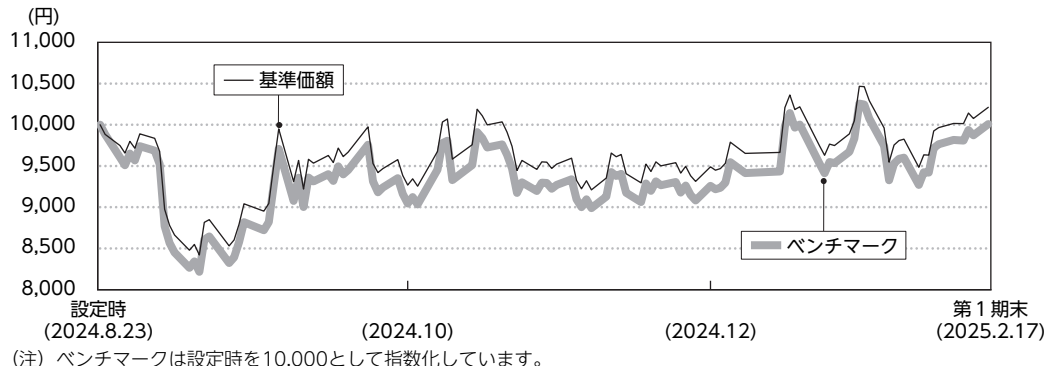
■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年2月17日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンドの概要

■基準価額の推移



■上位銘柄

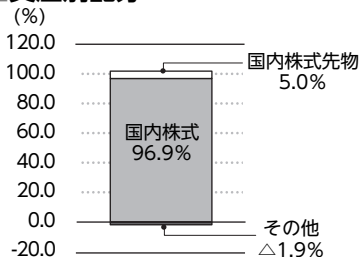
銘柄名	通貨	比率
アドバンテスト	円	17.0%
ディスコ	円	14.9
ルネサスエレクトロニクス	円	14.5
東京エレクトロン	円	13.5
ソニーグループ	円	6.4
225ミニ 先物 0703月 買	円	5.0
レーザーテック	円	4.2
信越化学工業	円	3.6
S C R E E Nホールディングス	円	3.5
ローム	円	1.9
組入銘柄数	31	

■1万口当たりの費用明細

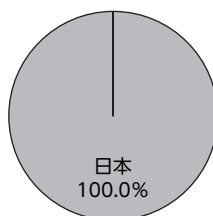
2024.8.23～2025.2.17

項目	金額
売買委託手数料	1円
(先物・オプション)	(1)
合計	1

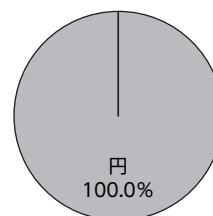
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2025年2月17日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	ベンチ マーク	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
(設定日)	円	円	%	円		%	%	%	百万円
2024年9月4日	10,000	—	—	10,000	10,000	—	—	—	64
1期(2025年2月17日)	10,540	0	5.4	10,540	10,510	5.1	96.9	5.0	372

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。以下同じです。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 先物比率は買建比率-売建比率です。以下同じです。

(注7) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注8) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチ マーク	騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%		%	%	%
(設定日)2024年9月4日	10,000	—	10,000	—	—	—
9月末	9,621	△3.8	9,531	△4.7	94.5	7.6
10月末	10,402	4.0	10,298	3.0	97.2	4.7
11月末	9,513	△4.9	9,440	△5.6	97.4	5.3
12月末	9,967	△0.3	9,886	△1.1	97.1	5.2
2025年1月末	10,141	1.4	10,082	0.8	99.8	2.2
(期末)2025年2月17日	10,540	5.4	10,510	5.1	96.9	5.0

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は設定日比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年9月4日～2025年2月17日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	851,753	813,519	487,084	471,538

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	965,502千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	641,253千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.50

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年9月4日～2025年2月17日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2025年2月17日現在

種類	当期末	
	口数	評価額
	千口	千円
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	364,669	372,363

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド全体の口数は775,386千口です。

投資信託財産の構成

2025年2月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド	372,363	98.4
コール・ローン等、その他	6,203	1.6
投資信託財産総額	378,567	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月17日現在)

項目	当期末
(A)資産	378,567,019円
コール・ローン等	301,368
ニッセイ日本半導体株式インデックス マザーファンド(評価額)	372,363,923
未収入金	5,901,728
(B)負債	6,212,120
未払解約金	5,889,967
未払信託報酬	321,044
その他未払費用	1,109
(C)純資産総額(A-B)	372,354,899
元本	353,293,123
次期繰越損益金	19,061,776
(D)受益権総口数	353,293,123口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,540円

(注) 設定元本額 64,999,345円
 期中追加設定元本額 759,506,859円
 期中一部解約元本額 471,213,081円

損益の状況

当期(2024年9月4日~2025年2月17日)

項目	当期
(A)配当等収益	86円
受取利息	86
(B)有価証券売買損益	19,876,541
売買益	28,798,846
売買損	△ 8,922,305
(C)信託報酬等	△ 322,153
(D)当期損益金(A+B+C)	19,554,474
(E)追加信託差損益金*	△ 492,698
(配当等相当額)	(12)
(売買損益相当額)	(△ 492,710)
(F)合計(D+E)	19,061,776
次期繰越損益金(F)	19,061,776
追加信託差損益金	△ 492,698
(配当等相当額)	(12)
(売買損益相当額)	(△ 492,710)
分配準備積立金	19,554,474

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
 (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
 (注3) (E)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。設定時の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	86円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	19,554,388円
(c) 信託約款に定める収益調整金	12円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	0円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	19,554,486円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	553.49円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

お知らせ

■ 自社による当ファンドの設定解約状況

当期 設定元本	当期 解約元本	当期末残高			取引の理由
		元本	評価額	比率	
百万円	百万円	百万円	百万円	%	
1	－	1	1	0.3	当初設定時における取得

(注) 元本および評価額の単位未満は切り捨てています。なお当社は自社による当ファンドの保有分を解約することがあります。

■ 自社の実質保有比率

2025年1月末現在、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドの信託財産において、当社は、当該マザーファンド受益証券を他のベビーファンドを通じて実質的に55.0%保有しています。当該実質保有分は、当社により他のベビーファンドを通じて解約されることがあります。

当ファンドの概要

商	品	分	類	追加型投信／国内／株式／インデックス型
信	託	期	間	無期限
運	用	方	針	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。
主要運用対象	ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド<購入・換金手数料なし>			ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド受益証券
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド			日本の株式等
運用方法	ニッセイ・S日本半導体株式インデックスファンド<購入・換金手数料なし>			以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
	ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド			以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。
分	配	方	針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

ニッセイ日本半導体株式 インデックスマザーファンド

運用報告書

第 1 期

(計算期間：2024年8月23日～2025年2月17日)

運用方針

主に日本の株式に投資することにより、Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。
株式の実質組入比率を維持するため株価指数先物取引等を活用することがあります。

主要運用 対象

日本の株式等

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。

- ・ 株式への投資割合には、制限を設けません。
- ・ 外貨建資産への投資は行いません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

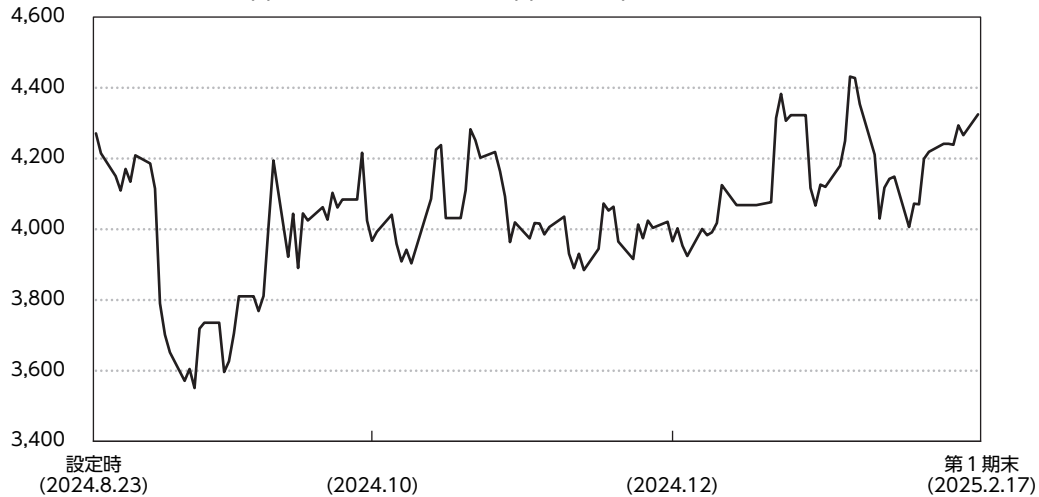
東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年8月23日～2025年2月17日

国内株式市況

【Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）の推移】

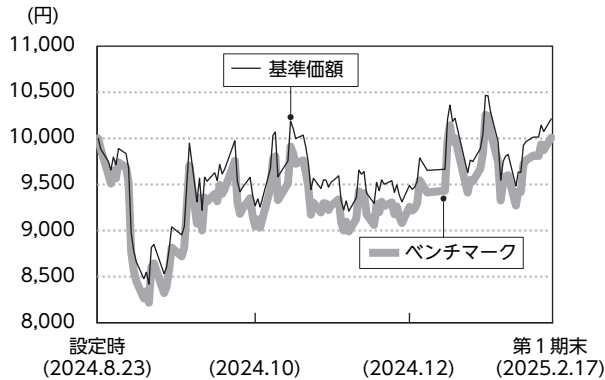


(注) SOLACTIVE AGのデータを使用しています。

国内株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

設定時以降、米景気の後退懸念と日銀の追加利上げ観測の高まりによる急速な円高進行などから株価は大幅に下落しました。9月中旬以降は米連邦公開市場委員会（FOMC）での0.5%の大幅利下げ決定を受けて株価は反発しました。10月の株価は上下する展開となりましたが、為替市場における円安の進行や衆院選の結果を受けた景気刺激的な経済政策への期待感から上昇しました。11月にはトランプ次期米大統領の関税強化策への警戒感が高まったことや、ウクライナとロシアを巡る地政学リスクの高まりから下落しました。12月は米連邦準備制度理事会（FRB）の2025年の利下げペース鈍化見通しなどから株価は下落する場面もありましたが、植田日銀総裁の金融引き締めに慎重な発言や堅調な米経済指標を受けて上昇しました。年明け以降もトランプ米新政権の関税強化に対する不確実性に加えて、日銀の追加利上げとその後の金融政策への思惑が交錯し、株価は上下する展開となりましたが、設定時を上回る水準で当期末を迎えました。

基準価額等の推移



■基準価額の主な変動要因

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行った結果、当期の基準価額は上昇しました。詳しくは前掲の「国内株式市況」をご参照ください。

(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

ポートフォリオ

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行いました。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+2.1%となり、ベンチマーク騰落率(+1.3%)を上回りました。これは主にキャッシュ保有要因がプラスに寄与したことによるものです。

今後の運用方針

主に日本の株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中 騰落率	ベンチ マーク	期中 騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
(設定日)	円	%		%	%	%	百万円
2024年8月23日	10,000	—	10,000	—	—	—	449
1期(2025年2月17日)	10,211	2.1	10,126	1.3	96.9	5.0	791

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。以下同じです。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 先物比率は買建比率－売建比率です。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチ マーク	騰落率	株式 組入比率	株式 先物比率
	円	%		%	%	%
(設定日)2024年8月23日	10,000	—	10,000	—	—	—
8月末	9,888	△1.1	9,854	△1.5	97.2	2.6
9月末	9,310	△6.9	9,182	△8.2	94.5	7.6
10月末	10,069	0.7	9,922	△0.8	97.2	4.7
11月末	9,210	△7.9	9,095	△9.1	97.4	5.3
12月末	9,652	△3.5	9,525	△4.8	97.1	5.2
2025年1月末	9,824	△1.8	9,714	△2.9	99.8	2.2
(期末)2025年2月17日	10,211	2.1	10,126	1.3	96.9	5.0

(注) 騰落率は設定日比です。

1 万口当たりの費用明細

2024年8月23日～2025年2月17日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (先物・オプション)	1円 (1)	0.008% (0.008)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
合計	1	0.008	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（9,579円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年8月23日～2025年2月17日

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		203	1,066,560	62	335,967
		(12)			

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) ()内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		764	728	125	125

(注) 単位未満は切り捨てています。

主要な売買銘柄

2024年8月23日～2025年2月17日

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
アドバンテスト	24	174,873	7,079	アドバンテスト	10	90,325	8,943
東京エレクトロン	6	157,381	25,384	東京エレクトロン	1	45,360	23,874
ディスコ	3	145,594	41,598	ディスコ	1	41,776	41,776
ルネサスエレクトロニクス	61	136,720	2,212	ルネサスエレクトロニクス	15	32,554	2,047
レーザーテック	3	73,993	23,868	レーザーテック	0.900	18,392	20,435
信越化学工業	9	54,362	5,973	信越化学工業	3	17,407	5,802
ソニーグループ	10	51,252	4,745	ソニーグループ	5	14,888	2,863
SCREENホールディングス	3	37,469	10,408	SCREENホールディングス	1	10,030	10,030
ローム	13	22,155	1,678	ローム	3	6,224	1,638
SUMCO	13	20,717	1,569	堀場製作所	0.600	5,600	9,334

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2025年2月17日現在

(1) 国内株式
上場株式

銘柄	当期末		銘柄	当期末	
	株数	評価額		株数	評価額
	千株	千円		千株	千円
化学(6.9%)			芝浦メカトロニクス	0.300	2,856
デンカ	2	4,413	サンケン電気	0.600	3,479
信越化学工業	6	28,438	ルネサスエレクトロニクス	45	115,186
東京応化工業	2	10,539	アルバック	1	6,807
トリケミカル研究所	0.700	2,457	ソニーグループ	13	50,912
ADEKA	2	6,770	アルプスアルパイン	4	6,889
金属製品(1.4%)			堀場製作所	1	9,637
SUMCO	9	10,689	アドバンテスト	14	134,451
機械(16.3%)			日本マイクロニクス	0.800	3,680
ディスコ	2	117,650	レーザーテック	2	33,473
TOWA	1	2,890	ローム	9	15,002
ローツェ	2	4,802	新光電気工業	1	10,562
電気機器(72.7%)			太陽誘電	3	9,016
KOKUSAI ELECTRIC	3	11,592	SCREENホールディングス	2	27,456
ソシオネクスト	5	9,985	東京エレクトロン	4	106,597

ニッセイ日本半導体株式インデックスマザーファンド

銘柄		当期末	
		株数	評価額
		千株	千円
精密機器(1.2%)			
東京精密		1	8,882
卸売業(1.3%)			
マクニカホールディングス		3	6,840
加賀電子		1	2,806
サービス業(0.3%)			
ジャパンマテリアル		1	2,645
合計	株数・金額	153	767,407
	銘柄数<比率>	30	<96.9%>

(注1) 銘柄欄の()内は、当期末における国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
		百万円	百万円
国内	ミニ日経平均	39	—

(注) 単位未満は切り捨てています。

投資信託財産の構成

2025年2月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	767,407	96.2
コール・ローン等、その他	30,680	3.8
投資信託財産総額	798,088	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月17日現在)

項目	当期末
(A)資産	896,439,033円
コール・ローン等	28,337,583
株式(評価額)	767,407,050
未収入金	513,900
未収配当金	1,829,500
差入委託証拠金	98,351,000
(B)負債	104,677,728
未払解約金	5,901,728
差入委託証拠金代用有価証券	98,776,000
(C)純資産総額(A-B)	791,761,305
元本	775,386,606
次期繰越損益金	16,374,699
(D)受益権総口数	775,386,606口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,211円

- (注1) 担保に供している資産
先物取引に係る差入委託証拠金の代用として、次の有価証券を差し入れています。
- 株式 117,660,300円
- (注2) 設定元本額 449,250,000円
期中追加設定元本額 887,496,415円
期中一部解約元本額 561,359,809円
- (注3) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。
- ニッセイNSE（日本半導体株式）ファンド 410,717,207円
(適格機関投資家限定)
ニッセイ・S日本半導体株式インデックス
<購入・換金手数料なし> 364,669,399円

損益の状況

当期 (2024年8月23日～2025年2月17日)

項目	当期
(A)配当等収益	4,665,817円
受取配当金	4,607,900
受取利息	57,917
(B)有価証券売買損益	36,813,940
売買益	98,805,325
売買損	△61,991,385
(C)先物取引等損益	4,211,880
取引益	9,319,080
取引損	△5,107,200
(D)当期損益金(A+B+C)	45,691,637
(E)追加信託差損益金	△43,674,256
(F)解約差損益金	14,357,318
(G)合計(D+E+F)	16,374,699
次期繰越損益金(G)	16,374,699

- (注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (E)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。
- (注3) (F)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ ファンドのベンチマーク等について

- ・ Solactive Nippon Semiconductor Opportunity インデックス（配当込み）

当ファンドは、SOLACTIVE AG（以下「SOLACTIVE」）、その関連会社（総称して「SOLACTIVE 当事者」）が支援、保証、売却または宣伝するものではありません。SOLACTIVE INDEXは、SOLACTIVE の専有財産です。SOLACTIVEおよびSOLACTIVE INDEXの名称は、SOLACTIVEもしくはその関連会社のサービスマークであり、ニッセイアセットマネジメント株式会社による特定の目的のための使用について許可されているものです。いかなるSOLACTIVE当事者も、発行会社、当ファンドのオーナー、またはその他の個人もしくは事業体に対して、ファンド投資一般、当ファンドへの投資、もしくはSOLACTIVE INDEXが対応する株式市場パフォーマンスを記録する能力に関して、明示・黙示を問わず一切の表明または保証を行いません。SOLACTIVEもしくは関連会社は、当ファンド、発行会社、当ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体とは無関係にSOLACTIVEが決定、構成、計算するSOLACTIVE INDEXに関する特定の商標、サービスマーク、商号のライセンサーです。いかなるSOLACTIVE当事者も、SOLACTIVE INDEXについて決定、構成または計算するにあたり、発行会社または当ファンドの所有者、またはその他のあらゆる個人または事業体のニーズを考慮する義務を負いません。いかなるSOLACTIVE当事者も、当ファンドの発行時期、価格、数量に関する決定、当ファンドの償還価額、数式の決定および算定に参加しておらず、かつその責任を負いません。さらに、いかなるSOLACTIVE当事者も、当ファンドの運営、マーケティング、またはオファリングに関連して、発行会社、当ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体に対して一切の義務または責任を負いません。SOLACTIVEは、SOLACTIVEが信頼できると考える情報源からSOLACTIVE INDEXの算出に使用するための情報を入手するものとしませんが、いずれのSOLACTIVE当事者も、SOLACTIVE INDEXまたはそのデータの独創性、正確性、完全性について一切保証しません。SOLACTIVE当事者は、発行会社、ファンドのオーナー、その他の個人もしくは事業体がSOLACTIVE INDEXもしくはそのデータを使用して得る情報またはその結果に関して、明示・黙示の保証をしません。SOLACTIVE当事者は、SOLACTIVE INDEXもしくはそのデータについての、もしくはそれらに関連する誤り、省略、中断について一切の責任を負いません。さらに、SOLACTIVE当事者は、いかなる種類の明示・黙示の保証責任も負わず、SOLACTIVE INDEXもしくはそのデータに関して、商品性および特定目的への適合性に関する保証をここに明確に否認します。上記のいずれをも制限することなく、いかなるSOLACTIVE当事者も、直接、間接、特別、懲罰的、結果的な損害、およびその他の損害（逸失利益を含む）について、そのような損害の可能性について通知された場合においても、一切の責任を負いません。